

事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 2022/2/24

事業所名: エトワル

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	活動に応じ、屋内・中庭、地域周辺施設等を使い分けて	個室など、空間を区切る事が難しい為、今後の課題とし、職員で検討する
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	加湿空気清浄機の設置や手の触れる場所、玩具・遊具等の消毒を1日1回以上行っている	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	1	5		職員間の話し合いを常に行っている。評価(振り返り)の時間をもう少し作る
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	アンケート実施後、職員会議で話し合っている	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	社会福祉法人あおい会のホームページ上で公開している	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	第三者出席の会議のもと報告し意見をもらっている	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	外部研修などに参加している	内部研修等を行うように時間を確保していく
適切な支援の指	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	定期的に、また、必要に応じアセスメントを行い、計画を作成している	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	事業所のアセスメントシートを活用している	
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0		
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	6	0		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	活動前には必ず会議を行う。振りかえられるように記録を残している	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	4		同じ活動を行うに当たっても、目的を変えるなど工夫していく
	16	(放課後等デイサービスののみ)平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	1	5		長期休暇でしか体験できないプログラムを考え、個々に目的を持って取り組むようにしていく

提 供	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	集団活動をメインに考え、その中で個別に役割を持って取り組んでもらえるようにしている	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	支援開始前には毎回打ち合わせを行い、記録を残している	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	5		今後、振り返りについての時間を今以上に確保していき、職員間で共有し、今後のよりよい支援に繋げていく
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	4		支援に関しての気づきを記録に残し、職員間で検証する時間を作る
	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0		
	22	(放課後等デイサービスのみのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	2	4		総則の「地域交流の機会の提供」を今後の課題とし、職員間で検討する
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	相談支援事業所と連携をとりながら、管理者を中心に参画している	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	相談支援専門員や必要に応じては担当の保健師とも連携し情報共有に努めている	
	25	(放課後等デイサービスのみのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	1	5		学校と連携を図っていき、情報共有及び連絡調整ができるように機会を設ける
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	移行前には園に訪問させて頂き、支援内容等を共有している	
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	エトワルでの様子を送迎時などを通じて担任と情報共有している	
	30	(放課後等デイサービスのみのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1	利用前に通っていた園を訪問させて頂き、支援内容や園での様子を共有している	
	31	(放課後等デイサービスのみのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	事業所に訪問させて頂き、様子を伝えていく。また、相談支援専門員を通じて、情報等を共有している	
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1		今後も多くの職員が研修等に参加できるように体制を整えていく

	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	6		地域の散歩や、公共施設を利用するなど、活動の中に取り入れていく
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	0		
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0		
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0	6		ペアレントトレーニングについての知識・技能の向上に努める
保護者への説明責任等	37	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0		
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	6	0		
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	モニタリング時や送迎時に話を伺っている。また連絡ノートでの情報共有を行っている	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	6		
	41	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0		
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	定期的にエトワル通信を発行し、ホームページ上ではブログを随時更新している	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	一人一人に合わせた話し方、目線等の関わり方で対応している。絵カードや写真等も使用している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6		
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	マニュアルは入り口付近に設置し、すぐ確認できるようにしている。訓練や内部研修も行っている	
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	様々な災害を想定し定期的に実施している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	服薬の情報や発作時の様子や状況を聞き取り、こどもの状況を把握している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0		
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0		ヒヤリハットが起きた場合、事例として記録し事業所内で共有していく
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0		

52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	個別支援計画を計画するごとに丁寧に説明し記載していく
----	--	---	---	----------------------------

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。